



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 京浜急行電鉄株式会社
コード番号 9006 URL <https://www.keikyu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 原田 一之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 秋山 進一

TEL 045-225-9390

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	165,241	9.4	21,708	12.9	20,395	13.3	13,751	11.2
2019年3月期第2四半期	151,077	1.4	19,222	5.1	17,994	6.1	12,368	10.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 12,837百万円 (19.1%) 2019年3月期第2四半期 15,871百万円 (22.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	49.93	
2019年3月期第2四半期	44.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	884,092	280,469	31.6
2019年3月期	891,844	269,839	30.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 279,505百万円 2019年3月期 268,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		8.00		8.00	16.00
2020年3月期		8.00			
2020年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	4.2	28,500	29.0	25,500	32.5	16,000	22.8	58.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	275,760,547 株	2019年3月期	275,760,547 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	373,410 株	2019年3月期	372,565 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	275,387,559 株	2019年3月期2Q	275,389,302 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手について)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)の当社グループは、2020年度を最終年度とする「京急グループ中期経営計画」に基づき、各事業を推進するとともに、事業の選択と集中を進めるなど経営の効率化を図り、経営基盤の強化に努めました。また、引き続きすべての事業において安全の徹底を図り、安心、良質なサービスの提供に努めました。

以上の結果、営業収益は1,652億4千1百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は217億8百万円(前年同期比12.9%増)、経常利益は203億9千5百万円(前年同期比13.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は137億5千1百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

次に、セグメント別の業績についてご報告いたします。

交通事業

鉄道事業では、都心方面および羽田空港の輸送人員の増加などにより、輸送人員は前年同期比で2.8%増加(定期2.9%増、定期外2.7%増)となり、増収となりました。また、輸送人員のうち羽田空港国内線ターミナル駅および羽田空港国際線ターミナル駅は、前年同期比で5.3%増加(国内線4.7%増、国際線7.3%増)となりました。

バス事業では、京浜急行バス(株)において、羽田空港アクセス路線等が順調に推移したほか、川崎鶴見臨港バス(株)において、定期利用者数が増加したことなどにより増収となりました。

以上の結果、営業収益は639億8千7百万円(前年同期比1.7%増)となったものの、鉄道事業における退職給付費用の増加などにより、営業利益は117億3千3百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

不動産事業

不動産販売業では、分譲マンションの売上が増加したことに加え、マンション事業計画用地の売却などにより増収となりました。

不動産賃貸業では、賃貸建物が順調に稼働したことなどにより増収となりました。

以上の結果、営業収益は306億7千9百万円(前年同期比72.1%増)、営業利益は44億5千3百万円(前年同期比108.1%増)となりました。

レジャー・サービス事業

ビジネスホテル業では、京急EXホテル・京急EXインは、ビジネス、レジャー需要を積極的に取り込むとともに、前期および今期の新館開業が寄与し、増収となりました。

レジャー関連施設業では、京急開発(株)は、ボートレース事業における売上が増加したことなどにより増収となりました。

以上の結果、営業収益は196億1千7百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は37億5千4百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

流通事業

スーパーマーケット業では、前期に閉店した京急ストア店舗の影響などにより、減収となりました。

以上の結果、営業収益は506億2千4百万円(前年同期比4.4%減)となりましたが、ショッピングセンター業において、耐震補強工事のため休業していたショッピングセンターの通期稼働などにより、営業利益は13億5千6百万円(前年同期比13.8%増)となりました。

その他

京急建設(株)および京急電機(株)は、施工した工事の増加などにより増収となりました。

以上の結果、営業収益は234億5千3百万円(前年同期比22.2%増)、営業利益は8億7千6百万円(前年同期比48.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金や分譲土地建物が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ77億5千2百万円減少しました。

負債は、有利子負債や支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末と比べ183億8千2百万円減少しました。

また、純資産は、剰余金の配当による減少などはありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末と比べ106億2千9百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績は概ね想定の範囲内で推移していることから、通期業績見通しについては、2019年5月10日に開示した内容を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年度3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,742	39,755
受取手形及び売掛金	26,229	12,759
商品及び製品	2,691	2,774
分譲土地建物	44,606	37,147
仕掛品	591	1,137
原材料及び貯蔵品	281	275
その他	6,616	8,823
貸倒引当金	△27	△123
流動資産合計	126,731	102,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	321,992	335,390
機械装置及び運搬具(純額)	43,816	46,307
土地	172,759	176,786
建設仮勘定	81,677	75,643
その他(純額)	7,153	7,630
有形固定資産合計	627,399	641,757
無形固定資産	5,827	6,355
投資その他の資産		
投資有価証券	77,849	77,324
長期貸付金	1,100	1,045
繰延税金資産	6,130	6,492
退職給付に係る資産	24,593	25,289
その他	22,367	23,430
貸倒引当金	△154	△153
投資その他の資産合計	131,886	133,430
固定資産合計	765,113	781,543
資産合計	891,844	884,092

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年度3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,193	25,772
短期借入金	125,637	124,276
コマーシャル・ペーパー	10,000	—
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	7,279	6,594
前受金	5,056	7,813
賞与引当金	1,485	1,545
役員賞与引当金	112	0
災害損失引当金	290	290
その他の引当金	243	134
その他	32,281	33,756
流動負債合計	221,579	210,184
固定負債		
社債	105,000	95,000
長期借入金	189,211	186,514
繰延税金負債	11,884	11,902
役員退職慰労引当金	439	400
退職給付に係る負債	10,608	10,731
長期前受工事負担金	56,155	61,660
その他	27,126	27,229
固定負債合計	400,425	393,438
負債合計	622,005	603,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,158
利益剰余金	160,900	172,448
自己株式	△656	△657
株主資本合計	248,141	259,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,063	16,500
為替換算調整勘定	△10	13
退職給付に係る調整累計額	3,653	3,303
その他の包括利益累計額合計	20,705	19,817
非支配株主持分	992	963
純資産合計	269,839	280,469
負債純資産合計	891,844	884,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益	151,077	165,241
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	113,599	124,567
販売費及び一般管理費	18,255	18,965
営業費合計	131,854	143,533
営業利益	19,222	21,708
営業外収益		
受取利息	32	34
受取配当金	450	451
持分法による投資利益	359	341
その他	357	250
営業外収益合計	1,200	1,077
営業外費用		
支払利息	2,237	2,083
その他	190	306
営業外費用合計	2,427	2,390
経常利益	17,994	20,395
特別利益		
工事負担金等受入額	470	234
固定資産売却益	84	129
投資有価証券売却益	400	—
その他	94	3
特別利益合計	1,050	367
特別損失		
固定資産除却損	40	456
固定資産圧縮損	470	234
投資有価証券評価損	313	—
その他	17	38
特別損失合計	842	729
税金等調整前四半期純利益	18,203	20,032
法人税、住民税及び事業税	5,459	6,229
法人税等調整額	364	78
法人税等合計	5,824	6,307
四半期純利益	12,379	13,725
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10	△25
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,368	13,751

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	12,379	13,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,292	△562
為替換算調整勘定	—	24
退職給付に係る調整額	△800	△349
その他の包括利益合計	3,492	△888
四半期包括利益	15,871	12,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,860	12,863
非支配株主に係る四半期包括利益	10	△25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	61,944	14,302	16,250	51,881	6,698	151,077	—	151,077
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	998	3,528	2,283	1,069	12,496	20,377	△20,377	—
計	62,942	17,831	18,533	52,951	19,195	171,454	△20,377	151,077
セグメント利益	12,223	2,139	3,519	1,192	588	19,663	△440	19,222

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	交通事業	不動産事業	レジャー ・サービス 事業	流通事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
営業収益								
外部顧客への営業収益	62,979	27,258	17,039	50,121	7,842	165,241	—	165,241
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1,007	3,420	2,577	503	15,611	23,120	△23,120	—
計	63,987	30,679	19,617	50,624	23,453	188,362	△23,120	165,241
セグメント利益	11,733	4,453	3,754	1,356	876	22,174	△466	21,708

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。